

出前授業

中国・四国支部では、原子力への理解活動を目的に、原子力に関する出前授業を行います。
ご興味のある方は、以下の要領でお問い合わせください。

<出前授業開催までの流れ>

- ① 以下の出前授業の希望について、所属・団体、連絡先、開催時期・場所（オンラインか否か）とともに、上記問合せ先までメールをお願いします。
- ② 担当講師より連絡がありますので、具体的な内容をご調整ください。
- ③ 当日、ご参加いただいた方に簡単なアンケート（匿名）へのご協力をお願いしております。

● 出前授業一覧

【1】 放射線とは

担当：遠藤 暁（広島大学）、梶本 剛（広島大学）、佐藤 治夫（岡山大学）、寺東 宏明（岡山大学）、西山 祐一（徳島大学）

内容：放射線の基礎や人体への影響（被ばくの影響）などを初心者にもわかりやすく説明する。

備考：講義、オンライン可

【2】 霧箱で放射線を見てみよう

担当：遠藤 暁（広島大学）、梶本 剛（広島大学）

内容：霧箱を使って放射線を見てもらい、放射線についての知識を深める。

備考：実験、オンライン不可

【3】 身の周りの放射線を測ってみる

担当：遠藤 暁（広島大学）、梶本 剛（広島大学）、寺東 宏明（岡山大学）

内容：講義と日用品等に含まれる放射能を計測することで、我々の身の回りにある放射線の理解を深める。

備考：講義・実習、オンライン不可

【4】 ウランについて

担当：佐藤 治夫（岡山大学）

内容：地球誕生以来、地殻や海水中など、身の回りにはウラン（U）が存在し、長い年月の中で移動することで、特定の場所に濃集し、天然中で原子炉ができたりと様々なことが起こってきた。また、半減期の違いにより同位体比が変化してきた。天然中での U の挙動について概説する。初心者から専門家まで対応可。

備考：講義、オンライン可

【5】 放射性廃棄物について

担当：佐藤 治夫（岡山大学）

内容：原子力関連施設、医療施設、一般研究施設などから発生する放射性廃棄物の種類や区分、処分方法の概要について説明する。初心者から専門家まで対応可。

備考：講義、オンライン可

【6】 岡山大学アイソトープセンターの見学

担当：寺東 宏明（岡山大学）

内容：岡山大学アイソトープセンターを見学する。センターでできる模擬実験等のご要望にも対応可。

備考：実験・見学、現地集合（岡山大学アイソトープセンターには自費でお越しください）、オンライン不可

【7】 人形峠環境技術センターの見学

担当：酒瀬川 英雄、神崎 訓枝、迫田 晃弘（日本原子力研究開発機構）

内容：我が国で現存する唯一のウラン探鉱坑道を見学していただき、事業所構内を一巡します。天然の状態で存在するウラン鉱床を直接ご覧いただけます。

見学可能日等：

【坑道見学コース】

- ・期日 4月～11月までの火・木曜日
- ・時間 13：30～14：30
- ・見学コース 概況説明/構内一巡（屋外のみ）/見学坑道
- ・参加可能人数 各日とも最大受入れ人数は20名を目安とさせていただきます。

【坑道＋核燃料施設見学コース】

- ・期日 4月～11月までの毎月1回 原則第3木曜日
- ・時間 13：30～15：30
- ・見学コース 概況説明/構内一巡/ウラン濃縮原型プラント(窓)/製錬転換施設(窓)/鉱さいたい積場/見学坑道
- ・参加可能人数 施設の都合により、各日とも最大受入れ人数は10名とさせていただきます。

集合場所：人形峠旧展示館

備考：見学、オンライン不可、入構時に顔写真入り公的身分証明書が必要です。

人形峠環境技術センターウェブサイトには、その他の詳細情報も掲載されています。

<https://www.jaea.go.jp/04/zningyo/profile1001.html>



人形峠環境技術センターの航空写真



概況説明の様子



ウラン探鉱坑道見学の様子

【8】 原子と原子核の基礎知識

担当：松岡 雷士（広島工業大学）

内容：放射線や原子力について深く知るためには、まず原子や原子核に関する基礎的な用語の知識が必要です。本講義では原子や原子核の構造や仕組みについて、周期表を出発点とし、数式を使わずにイラストを用いて解説します。

備考：講義、オンライン可



以上